



フォートスクラッチリー砦
1882年にロシアを警戒して造られた砦で、ハンター川の河口部のニューカッスル港と太平洋を見渡せる丘の上にあります。現在は博物館となっていますが、第2次世界大戦中の1942年にニューカッスルを攻撃した旧日本軍潜水艦への応戦をした場所でもあります。



フォートスクラッチリー砦からの風景
現在のニューカッスル沖合いには、日本や他のアジア諸国に石炭などの運ぶ大型石炭運搬船などが航行しています。



ノビーズビーチと灯台
毎年夏（12月）には、多くの海水浴客で賑わいます。



マコーリー湖
オーストラリア最大の塩水湖であり、シドニーハーバーの約4倍の大きさがあり、湖の周囲は約174kmもあります。



メイトランド
ニューカッスル市とハンターバレーの間にあるメイトランドには、1800年代の歴史的建造物が数多く存在します。

シングルトン
ハンター地区の北側にあるカントリータウンです。

